



12 がつ



1月認定月

クリスマスプレゼント

お菓子のプレゼントが
全員にあります。子供は
家で見てもらってから食べ
ましょう



冬休み
(12月25日～
1月5日まで)

次回おたよりは1月6日から

認定代の
級300円 段1000円
(は1月末の引落としに、
プラスされます)

今書いている所の近くの
課題を書きます。子供は
全員、教室で書きます。
一人2枚、清書します。
締切りは、1月27日(土)です。

効果的な学習の仕方
その日の学習のポイントを
必ず見直しましょう

その日の学習のポイントは必ず
もう一度見直し、必要に応じて
書き直すようにしましょう。
書写力向上のためには、できた
ところを確認することや十分に
書けていないところをより良くし
ていくことの積み重ねが大事で
す。

効果的な学習の仕方
手本文字をよく見ましょう

手本文字は、標準的な字形に
留意し整齊な文字で書かれて
います。手本文字をしっかり見
て、ていねいに書くことが書写
力向上にとっても重要です。
始筆・終筆の位置、方向・長さ、
接し方、交わり方などがどのよう
になっているか、理解して書き
進めることも大切です。



◎書き初め

シビツセンター8F
12月24日(日) } 9:30~11:40
1月8日(月) } (第2)



毛筆

書く字のお手本、清書用紙
だるま筆、長い下敷き、墨
練習用紙、片付け用品
(雑巾、新聞紙、アウトペシ)

学校が12月25日までのところが多いので、
12月22日までに、書く字を聞いて、清書
用紙、もらえる人は、もらっておいて下さい

かきかた

学校で渡されたお手本
えんぴつ、消しゴム、
清書用紙、練習用紙
(コピーして教材持ってくる)

年賀状について

日頃の成果を発揮して皆さんは
どんどん書いていって下さい

私事ですが身内のことで喪中の身
年賀状は失礼し、1月のお便り
の紙面での挨拶とさせていただきます

やっ
教室でかきかたしか
書いていない人も、毛筆の
書き初めできます

冬至 (とうじ)
十二月二十二日ころ
『日南の限りを行て日の短きの至りなれば
也』(暦便覧)
一年で昼が一番短い日とされています。この
日より日が伸び始めることから、古くはこの
日を年の始点と考えられました。冬至南風や
柚湯の慣習が残る日です。

大雪 (たいせつ)
十二月七日ころ
『雪いよいよ降り重なる折からなれば也』
(暦便覧)
朝夕には池や川に氷を見るようになり、山々
は雪の衣を纏って冬の姿となる頃です。